

株式會社新潟鐵工所

東京市町區有樂町一丁目三番地

要 求 書

- 一 吾々従業員ハ解任手續ヲ要求セシ非ス
- 一 昨日發表ノ揭示ハ全條ニ亘リ絶對ニ否認ス
- 一 臨時ニ及常備工ノ間ハ尤も追職手續制定ヲ要求ス

- 一 一ヶ年以上 十分分
- 一 二ヶ年以上 三十日分
- 一 三ヶ年以上 六十日分
- 一 五ヶ年以上 一百五十日分
- 一 七ヶ年以上 二百四十日分
- 一 十ヶ年以上 三百六十五日分
- 一 十年以上ハ一年ノ増ス毎ニ三十日分ヲ加算スルコト上但一日ハ時間トシ

以上ノ項目ハ入職ト同時ニ資格ヲ有スルコト
右ハ六月二十日正午迄三回答スルコトヲ要求ス
大正十三年六月二十七日 以上

新潟鐵工所 御中 蒲田工場従業員一同

十六日發表セルシテ之ヲ不滿トシテ七日別紙要求書ヲ提出
シ同業白迄之カ回答ヲ過リ兩工場共是業狀態ニ
陥レリ依テ會社ハ所屬担任者ヲ通シ再シ其及有テ
促シタルモ依然トシテ急業ヲ繼續セリ、
却說茲數年間ニ於テ一般業者有テ不景氣ニ垂テ過シ
特ニ機械製造業ニ著シキ打撃ヲ蒙リ唯其經營
困難ノ折柄今日斯ル狀態ニ陥リタルハ洵ニ遺憾トス
ル所ニシテ此際何等カノ善後策ヲ講スルニテハ會
社維持困難ニ陥ルハキリ以テ六月十日蒲田幹部會及重役會
ヲ開キ已ハク七月日ヨリ同業白迄休業ヲ発表シ愈々手
業縮少ノ事ヲ決議シ兩工場ヲ通シ約八分名ノ職工ヲ
解雇スルコトヲ七月日迄ハ通知セリ、